



うまさぎっしり新潟

2019年
冬~春
号

公益社団法人 新潟県観光協会

〒950-8570 新潟市中央区新光町4-1
TEL: 025-283-1188 / FAX: 025-283-4345
E-mail: umasa@niigata-kankou.or.jp
HP: <http://www.niigata-kankou.or.jp>

特集:平成の最後を彩る新潟の冬情報

1

新潟市



2019年1月1日は新潟開港150周年の日

「みなとまち新潟」が おもしろくなってきた!

「開港五港」の1つに選ばれた新潟は、2019年1月1日に開港150周年を迎えます。

これに伴い、新潟市では「新潟開港150周年記念事業」を実施中。新しい新潟を切り拓くスタートの機会として、地域が一体となった取り組みを総合的に推進しています。「みなとまち新潟」を盛り上げ、地域の総合力を発揮するため、今後も多彩な取り組みを展開していきます。

新潟開港150周年記念事業

Niiport【情報発信】



新潟に所縁のある著名人からも特別参加

メモリアルイベント(主催・共催事業)



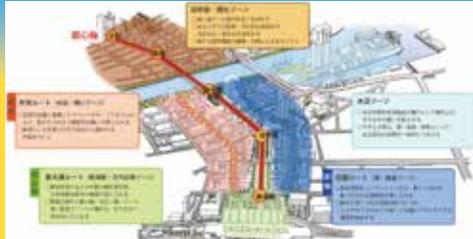
「みなとまち新潟」を盛り上げる行事を多数開催

コラボレーション【仕組みづくり】



オール新潟で「みなとらしさ」をブランド化

みなとまち新潟【都市デザイン】



次世代のまちづくりを考える契機



新潟開港150周年記念講演会

みなとまちの魅力 再発見

— 旅行家イザベラ・バードが見た明治の新潟 —
140年前に新潟を訪れたイギリスの旅行家イザベラ・バードが残した記録を通して、みなとまち新潟の魅力と未来について考えます。

開催日時 2018年12月22日(土) 13:30~16:30
開催場所 新潟日報メディアシップ2階日報ホール
新潟市中央区万代3-1-1

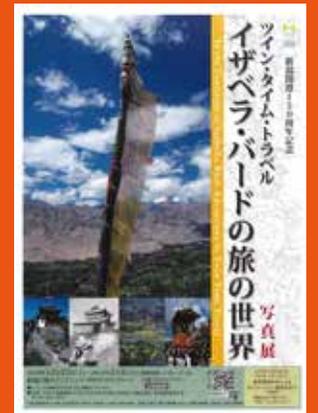
お問い合わせ先 新潟日报社地域連携推進室
電話:025-385-7434

新潟開港150周年記念写真展

ツイン・タイム・トラベル イザベラ・バードの旅の世界

開催日時 2018年12月22日(土)~
2019年2月3日(日) 9:00~17:00
開催場所 新潟日報メディアシップ20階
そらのギャラリー
新潟市中央区万代3-1-1

お問い合わせ先 新潟日报社地域連携推進室
電話:025-385-7434



お問い合わせ先 新潟開港150周年記念事業実行委員会 事務局
(新潟市2019年開港150周年推進課内)
電話:025-226-2162 <http://nii-port.com>



燕市

「ものづくりのまち」燕の魅力为全国へ

TBSドラマ「下町ロケット」が 燕で大型ロケを敢行!

毎週日曜夜9時から放送中の日曜劇場「下町ロケット」。今シリーズでは、立川談春さん演じる殿村直弘の実家が燕で300年続く米農家という設定で、燕市でも大規模ロケが行われています。

下町ロケットといえば、ものづくりにかける技術者たちの熱い物語。そして、燕も世界に誇るものづくりの聖地。ロケ地に燕が選ばれたのは運命のようなものです。

燕市では、関連商品などをつくり盛り上げています。燕で下町ロケットの雰囲気を感じてはいかがでしょうか。



関連商品

- 販売場所
- ・道の駅国上
- ・燕三条地場産センター
- ・燕三条駅Wing

※販売場所によって、取り扱っていない商品があります



「劇中で阿部寛さんが絶賛した燕市産コンヒカリのおにぎりは道の駅国上で食べられます」



「燕市民もエキストラで出演」



「ドラマで登場したトラクターをダンボールで再現道の駅国上と燕三条地場産センターで展示中」

お問い合わせ先 燕市地域振興課 電話:0256-77-8364

<http://www.city.tsubame.niigata.jp/>

※ロケの写真なども市ホームページでご覧いただけます



佐渡市

見て、食べて、飲んで、楽しい
年末の佐渡の風物詩

佐渡海府 寒ぶり大漁まつり

冬の佐渡の代表的な味覚の一つ「寒ブリ」を満喫する1日。日本海の荒波にもまれたブリは、脂肪含有量が高く、とろけるようなおいしさ。10キログラムもある寒ブリが並ぶ様子は迫力満点! 水槽の中をブリが競う「寒ぶりレース」や、地場産野菜と新鮮なブリが入った「アラ汁の無料サービス」、新鮮なブリのお刺身(有料)もオススメです。

開催期間 2018年12月2日(日)
10:00～寒ぶり販売開始(予定)

開催場所 佐渡市鷺崎漁港

料金 入場無料

お問い合わせ先 佐渡海府寒ぶり大漁まつり実行委員会事務局
電話:0259-27-3258





新発田市

全国各地の伝統的な雑煮や創作雑煮が集結!

第十五回 城下町しばた 全国雑煮合戦



「新発田の雑煮は具たくさん」地元の伝統的な雑煮をPRしたいと始まったまちおこしイベント。いまや新発田の冬の風物詩としてお馴染みとなった、日本最大級の雑煮イベントです。伝統の雑煮や工夫を凝らした創作雑煮など、各地からさまざまな雑煮が集結し、グランプリを目指します。冬の寒空の下で食べる熱々の雑煮は絶品。もちまきや、看板"おとこ"コンテストなどの楽しい催しも行われます。

開催日時 2019年1月13日(日) 10:00~15:00

開催場所 ヨリネスしばた(新発田市庁舎)及び周辺商店街

出店数 約40店(山梨、長野、京都、広島など)

- [主な出店予定の雑煮]
- ・豪華にカニやカキ、アンコウを使った雑煮
 - ・山梨名物「ほうとう」を使った雑煮
 - ・京都の料亭が作る雑煮
 - ・雑煮合戦ならではの! ラーメン雑煮 等々

お問い合わせ先 新発田商工会議所青年部 事務局

電話:0254-22-2757 <http://zonigassen.com/>



新潟市

冬の新潟のうんまいもんを
気軽に楽しむ食の祭典

新潟市内の3会場を舞台に、柏崎の鯛茶漬けなど県内各地のご当地B級グルメやホテルシェフ特製の伝統のハヤシライス、鮭屋職人が太鼓判を押すのど黒井などが楽しめる恒例の食イベント。「米王国=米文化=米の陣」をテーマに、コシヒカリや新之助など新潟のブランド米を使った様々な企画も盛りだくさん。新潟市の開港150年を記念した、開港5港(函館・横浜・神戸・長崎・新潟)のご当地カレーも見逃せません。

開催期間 2019年2月9日(土)～11日(月・祝)

10:00～17:00 ※最終日は、16:00まで

開催場所 古町(5・6・7番町)、万代シテイパーク、
新潟ふるさと村

料金 入場無料

お問い合わせ先 にいがた食の陣 実行委員会
電話:025-286-9112

第27回 にいがた冬 食の陣「当日座」



にいがた冬
食の陣





新潟市

500種類以上の新潟清酒が
朱鷺メッセに集結!!

「地酒王国・新潟」最大の早春イベント

にいがた 酒の陣 2019

新潟県内ほぼ全ての蔵元の清酒・約500種類が楽しめる新潟県最大の日本酒イベント。試飲チケット(おちょこ、ミネラルウォーター付き)購入で、純米大吟醸をはじめ、生酒・梅酒など様々なタイプのお酒が楽しめます。新潟のご当地グルメ、ステージイベント、セミナーなど内容も盛りだくさん。前回は、過去最高の141,523人が来場。15回目の今回も、盛り上がり期待できます。

開催期間 2019年3月9日(土)～10日(日)
10:00～18:00

開催場所 新潟市中央区万代島6-1
朱鷺メッセウェブマーケット(展示ホール)

料金 入場無料、試飲チケットは有料
(前売り 2,000円、当日 2,500円)
※2019年1月中旬以降発売予定

お問い合わせ先 新潟淡麗にいがた酒の陣実行委員会
電話:025-229-1218





糸魚川市

あんこうのフルコースも登場!!

糸魚川 荒波

あんこうフェア



日本海・糸魚川
あんこうフェア

のほりがある
お店が
フェア参加店
です!



「荒波あんこう」とは、日本海の荒波で育ち、糸魚川・西頸城地方の7つの漁港で水揚げされたばかりの10キログラム以上のキアンコウのこと。キモが肥大化する12月から3月が旬で、身がしまり、食べごたえのある食感は絶品のおしさです。期間中、「あんこうフェア」ののほりがあるフェア参加店であんこう料理を注文すると、抽選で糸魚川の物産が当たります。

開催期間 2018年12月1日(土)～2019年3月31日(日)

開催場所 糸魚川市のフェア参加店

料金 各店舗による

お問い合わせ先 糸魚川市観光案内所
電話:025-553-1785



<糸魚川・能生・青海> 3週連続で開催決定!

こちらもお
すすめ

荒波

糸魚川

あんこう祭り



あんこうフェアに合わせ、糸魚川市内の3会場で開催。「大鍋あんこう汁」(数量限定・500円)や迫力満点の「あんこうつるし切り実演」が楽しめます。

開催期間/場所 2019年1月20日(日) / 糸魚川駅日本海口周辺
1月27日(日) / マリンドリーム能生特設会場
2月 3日(日) / 親不知ピアパーク特設会場

料金 入場無料 お問い合わせ先 糸魚川市観光案内所
電話:025-553-1785



新潟市

幻想的な光の森で、冬の夜を満喫

GROWING ILLUMINATION ~WINTER~



「いくとぴあ食花」にある大型庭園を舞台に開催される人気のウインターイルミネーション。今回のテーマは、「Light Forest」で「光の花」や「光の樹木」が園内を幻想的に彩ります。BGMと連動してイルミネーションが変化する「光と音のショー」も人気。

※いくとぴあ食花は、新潟市が誇る食と花をメインテーマにした複合施設で、日本庭園やイングリッシュガーデン、レストランなどで構成されています。

開催期間 開催中※2019年1月14日(月・祝)まで 点灯時間:16:00~20:00(最終受付19:30)

開催場所 いくとぴあ食花 キラキラガーデン

料金 高校生以上500円、小中学生300円、未就学児無料

お問い合わせ先 いくとぴあ食花 食育・花育センター 電話:025-282-4181

長岡市

ゴージャスな光のサファリで、アドベンチャー

ウインター・サファリ・イルミネーション



国営越後丘陵公園のイルミネーションが大幅リニューアル。「ウインターサファリ」をテーマにきらめきの大ケヤキやシャンパングラスツリーで彩られた園内に、キリンやゾウのオブジェが登場します。ステージショーやクラフト体験など屋内イベントも満載。12月は、日にち限定(12月8日、15日、22~24日)で冬花火の打ち上げもあり、イルミネーションとのコラボが楽しめます。

開催期間 11月23日(金・祝)~25日(日)、
12月2日(日)~23日(日・祝)の金土日祝、24日(月)~25日(火)
点灯時間:16:30~21:00

開催場所 国営越後丘陵公園 料金 入園料無料

お問い合わせ先 越後公園管理センター 電話:0258-47-8001



新潟市

信濃川右岸エリアを巡る

光の川 スタンプラリー



テレビ局や新聞社、商業施設が集まる人気の万代エリアから、コンベンション施設のある万代島まで、信濃川右岸エリアの4スポットを巡るイルミネーションイベント。万代シティ共通お買物券や市内飲食店利用券など抽選で豪華賞品が当たります。

開催期間 2018年11月23日(金・祝)～
2018年12月25日(火)
点灯時間：施設によって異なります。

開催場所 NSTゆめホール、万代シティパーク、
新潟日報メディアシップ、朱鷺メッセ

お問い合わせ先 万代シティ商店街振興組合
電話：025-246-6424

新潟市

新潟駅南のロマンチックストリート

2018 NIIGATA 光のページェント



飲食店が集まる新潟駅南のけやき通りが無数のイルミネーションで彩られる新潟の冬の風物詩。通り沿いのお店の窓側席は、イルミネーションがより近く感じられる特等席。新潟の美味しいお料理やお酒とともに、ロマンチックな景色が楽しめます。

開催期間 2018年12月7日(金)～
2019年1月31日(木)
点灯時間：17:00～24:30

開催場所 新潟駅南 けやき通り

お問い合わせ先 NIIGATA光のページェント
実行委員会
電話：025-282-7108

見附市

新潟県内最長の“青く輝く光のトンネル”

見附市街路樹 イルミネーション



市民の手で作りあげる見附市の冬の風物詩。県内最長約2.3kmを彩る光のトンネルは見応えあり。イルミネーション沿線には、温浴施設や飲食店が新たにオープン。大人も子供も楽しめます。

開催期間 2018年11月24日(土)～
2019年2月14日(木)
点灯時間：17:00～22:00

開催場所 見附市役所前通り

お問い合わせ先 街路樹イルミネーション実行委員会
事務局
電話：0258-62-1700



十日町市

第70回を迎える冬の一大イベント

十日町雪まつり



街中に点在する雪像は全て市民の手作り。巨大な雪のステーションで繰り広げられる「雪上カーニバル」も見逃せません。

開催期間 2019年2月15日(金) 18:00～
17日(日) 15:00

開催場所 十日町市内各会場

料金 入場無料(特典付き有料パスポートあり)

お問い合わせ先 十日町雪まつり実行委員会事務局
電話:025-757-3100

小千谷市

雪原まつりの一大スペクタクル

第43回 おぢや風船一揆



真っ白な雪原に浮かぶカラフルな熱気球が大空に挑戦する姿は、爽快そのもの。気球の上空に花火が打ち上げられる「グローバルーンフェスティバル」もオススメです。

開催期間 2019年2月23日(土)～24日(日)

開催場所 西中会場(熱気球競技大会) 料金 入場無料
平沢会場(イベント会場)

お問い合わせ先 小千谷観光協会
電話:0258-83-3512

津南町

夜空に舞い上がる感動のスカイランタン

つなん雪まつり



豪雪地ならではの体験・雪遊びが楽しめる津南の雪まつり。スカイランタンが舞い上がる幻想的な風景を求めて、県内外から多くの観光客が訪れます。

開催期間 2019年3月9日(土) 前夜祭3月8日(金)
※前夜祭は、チケット購入者のみ入場可。

開催場所 中魚沼郡津南町秋成12300、
ニュー・グリーンピア津南会場

料金 入場無料、スカイランタン・駐車場は要問い合わせ
お問い合わせ先 津南雪まつり実行委員会
電話:025-765-5585



■2019年度に予定されている大きなイベントや祭り

三條市 燕市	○燕三條 工場の祭典(10月上旬予定) お問い合わせ先 燕三條地場産業振興センター 産業振興部 燕三條ブランド推進課 電話:0256-35-7811
南魚沼市	○南魚沼市兼続公まつり(7月17日~19日) お問い合わせ先 南魚沼市観光協会 電話:025-783-3377
長岡市	○長岡まつり(8月1・2・3日)、米百俵フェス(10月上旬予定)、 美味しい酒にアオーレ越後長岡酒の陣(10月上旬予定)、 雪しか祭り(2月中旬予定) お問い合わせ先 長岡観光コンベンション協会 電話:0258-32-1187
新発田市	○城下町新発田まつり(8月18日~29日) お問い合わせ先 新発田市観光振興課 電話:0254-28-9960
粟島浦村	○島びらき(4月下旬~5月上旬)、新船フェリー就航イベント 磯ダコ捕りツアー(9月~10月にかけて3回程度) お問い合わせ先 粟島観光協会 電話:0254-55-2146
弥彦村	○弥彦菊まつり(11月1日~24日)、彌彦神社 二年参り・初詣 お問い合わせ先 弥彦観光協会 電話:0256-94-3154
柏崎市	○えんま市(6月14日~16日)、 ざおん柏崎まつり(7月24日~26日 ※海の大花火大会26日) お問い合わせ先 柏崎市商業観光課 電話:0257-21-2334
加茂市	○雪椿まつり(4月中旬)、加茂川を泳ぐ鯉のぼり(4月中旬~5月上旬) お問い合わせ先 加茂市商工観光課 電話:0256-52-0080
村上市	○村上大祭(7月6・7日) お問い合わせ先 村上市観光協会 電話:0254-53-2347
燕市	○第42回全国良寛会 燕大会(6月8日)、 つばめ桜まつり分水おいらん道中(4月21日)、 お問い合わせ先 燕市商工振興課 電話:0256-77-8233
小千谷市	○「第34回国民文化祭・にいがた2019」関連事業・・・ 牛の角突き、小千谷縮展 お問い合わせ先 小千谷観光協会 電話:0258-83-3512

■2019年度に開業予定の大きな施設

粟島浦村	○粟島汽船(株)新船フェリー就航(4月中旬以降) お問い合わせ先 粟島観光協会 電話:0254-55-2146
村上市	○村上市スケートパーク(仮称) お問い合わせ先 村上市生涯学習課スポーツ推進室 電話:0254-53-2446
十日町市	○新十日町市博物館(2020年6月開館予定) お問い合わせ先 十日町市博物館 電話:025-757-5531
魚沼市	○水の郷工業団地に進出する大手食品工場が稼働 (工場見学も可能) お問い合わせ先 魚沼市観光協会 電話:025-792-7300
三條市	○三條市スポーツ・文化・交流複合施設(2019年12月供用開始予定) お問い合わせ先 三條観光協会 電話:0256-36-4123
燕市	○燕市産業史料館リニューアルオープン(4月中旬) お問い合わせ先 燕市産業史料館 電話:0256-63-7666
小千谷市	○小千谷豪商の館 西脇邸(予定) お問い合わせ先 小千谷産業 電話:0258-82-3000



■節目の年を迎える郷土の有名人、建築物、文学・芸術作品、歴史的イベント、出来事

長岡市	○復興祈願花火フェニックス15周年、中山隧道貫通70周年、 国漢学校開校150周年 お問い合わせ先 長岡市観光企画課 電話:0258-39-2344
三条市	○ジャイアント馬場(没後20年) お問い合わせ先 三条観光協会 電話:0256-36-4123

■その他、最近地元新聞やテレビ等で取り上げられた観光につながりそうな話題

関川村	○レストハウス大石で提供しているダムカレー お問い合わせ先 関川村自然環境管理公社 電話:0254-64-0252
南魚沼市	○南魚沼本気丼キャンペーン お問い合わせ先 南魚沼市商工観光課 電話:025-773-6665
長岡市	○2020年映画「峠 最後のサムライ」公開予定 お問い合わせ先 長岡フィルムコミッション事務局 電話:0258-32-1187
長岡市 (栃尾)	○栃尾名物ジャンボ「あぶらげ」が、 昨年「秘密のケンミンSHOW」とNHK「ひるプラ」に 長時間取り上げられ知名度も全国区となりつつある。 お問い合わせ先 栃尾観光協会 電話:0258-51-1195
新発田市	○2020年公開予定の映画「峠 最後のサムライ」の撮影が行われた お問い合わせ先 新発田市観光振興課 電話:0254-28-9960
弥彦村	○2018年3月に旧弥彦グランドホテル跡地に出来た 「弥彦おもてなし広場」 お問い合わせ先 弥彦観光協会 電話:0256-94-3154
粟島浦村	○移住者の多い離島、体験型観光 お問い合わせ先 粟島観光協会 電話:0254-55-2146

加茂市	○加茂オリジナル推奨品・・・加茂の伝統技術や文化から生まれた 独自の逸品やサービスを「加茂オリジナル」として認定し広く PRする。 お問い合わせ先 加茂商工会議所 電話:0256-52-1740
十日町市	○第7回大地の芸術祭 入込54万8千人、清津峡溪谷トンネルが ブレイク お問い合わせ先 十日町市観光交流課芸術祭企画係 電話:025-757-2637
魚沼市	○只見線の貸し切り列車運行(プロレス列車、渡辺謙列車、インスタグラム 列車)と合わせ、JRの秋の臨時列車が運行され 10月に5往復の臨時、貸し切り列車が走った。 自治体では初めて、中国の旅行事業社「途家(トゥージア)」と 魚沼市とが観光連携協定を締結した。 お問い合わせ先 魚沼市観光協会 電話:025-792-7300
燕市	○「下町ロケット」のロケ地、ものづくりの町 お問い合わせ先 燕市地域振興課 電話:0256-77-8364